

殺虫剤

農林水産省登録
第20814号



スター・カール®

粉剤DL

スター・カール®は三井化学株式会社の登録商標です

水稻・だいす・えだまめの重要害虫に効果を發揮!!
収穫7日前まで使える、仕上げ防除の切れ!!

だいす・
えだまめに
適用拡大!



フタスジヒメムシ



アカヒゲホソミドリカスミカムシ



クモヘリカムムシ



イチモンジカムムシ



トビイロウンカ



ツマグロヨコバイ



©2002DNP

水稻・だいす・えだまめの
害虫防除に!



農林水産省登録：第20814号
有効成分：ジノテフラン 0.5%
人畜毒性：普通物※
魚毒性：A類相当※※

- 特長**
1. カメムシ類・ウンカ類・ツマグロヨコバイ・イナゴ類などの、水稻害虫に効果を発揮。とくにカメムシ類に対しては、吸汁阻害効果で斑点米を防ぎます。
 2. だいす・えだまめに適用拡大! カメムシ類・フタスジヒメハムシの防除にご利用になります。
 3. 稲・だいす・えだまめに、収穫7日前まで使えます!

■適用害虫および使用方法

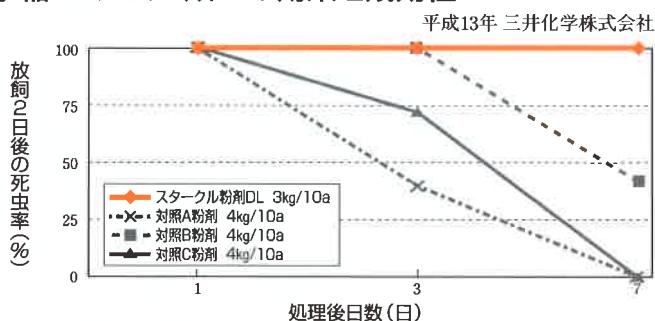
(平成19年5月23日付拡大登録内容を含む)

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の使用回数
稻	ウンカ類、ツマグロヨコバイ カメムシ類、イナゴ類 イネドロオイムシ ニカメイチュウ フタオビコヤガ	3kg/10a	収穫 7日前 まで	3回以内	散布	4回以内 (育苗箱への処理及び側条施用は 合計1回以内、本田での散布、 空中散布、無人ヘリ散布は 合計3回以内)
	だいす えだまめ			2回以内		2回以内

■試験成績

水稻・カメムシの試験は三井化学社内試験、だいす・フタスジヒメハムシの試験は平成14年「新農薬実用化試験成績」(日本植物防疫協会)より一部転記

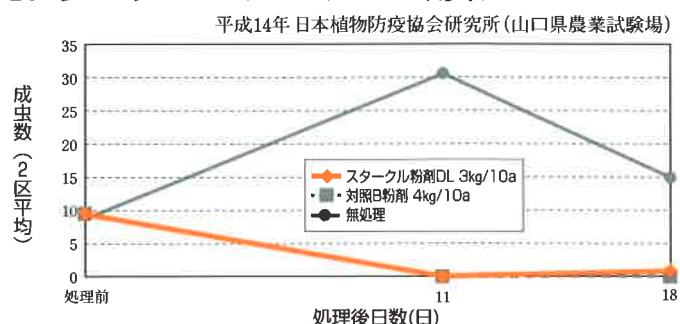
水稻・カメムシ類への効果と残効性



試験方法：所定量の薬剤をペルジャーダスターで散布したポットを網で覆い、処理1、3、7日に内にアカスジカスミカメを放飼し、それぞれ2日後の死虫率を調査した。

【まとめ】スタークル粉剤DL処理区では、処理7日後に放飼したカメムシにも高い効果が認められた。

だいす・フタスジヒメハムシへの効果



対象害虫発生状況：少発生 品種：サチユタカ 開花期7月28日

試験方法：9月2日(子実肥大中期)に所定量をミゼットダスターを用いて散布した。虫数調査：条間に長さ70cmの布を敷いて、各区1ヶ所70cm×60cm(約10株)を10ヶ所払い落とし、フタスジヒメハムシの成虫を計数した。

【考察】対照と比較して効果はほぼ同等で、無処理区と比べると効果が高かった。

△効果・薬害等の注意

- 本剤はできるだけ飛散を少なくするように製剤されており、一般の粉剤に比べ見かけ比重がやや大きく流動性が良いので、散布の際は散粉機の開度を1目盛程度しぼって散布してください。
- 桑に付着する恐れのある地域では使用しないでください。
- ミツバチを放飼している地域では使用を避けてください。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

※「毒物および劇物取締法」(厚生労働省)に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

※※魚毒性の分類例(有効成分換算値)

分類	コイの半数致死濃度 (48時間)	ミジンコの半数致死濃度 (3時間)
A類	>10ppm	>0.5ppm
B類	0.5~10ppm	≤0.5ppm
C類	≤0.5ppm	—

△安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
- 散布の際は農薬用マスクなどを着用してください。作業後はうがいをしてください。

保管：直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。

万一、誤食・誤飲した場合には、速やかに医師の手当を受けてください。

皮膚等にかかった場合には、十分な水で洗い流してください。さらに、異常を感じた場合は、医師の手当を受けてください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 容器・空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。
- 防除日誌を記帳しましょう。

*本製品は農業用殺虫剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。

*本印刷物は平成19年6月1日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。